

西大和つうしん

2015年 4月号

No.394



低山と侮るなかれ近江富士
3月15日女性部山行：湖東・三上山

奈良県勤労者山岳連盟
西大和山の会

西大和つうしん

第394号(2015年4月号)

【目次】

4月度山行計画.....	1
4月度・5月度カレンダー.....	2
2015年度夏山山行計画.....	3
山行・行事等参加メモ.....	5
山行報告	
・自主山行 《2月20日-22日》 八ヶ岳 硫黄岳(藤井).....	6
・自主山行 《3月7日》 湖東の山 伊吹山(今井).....	8
・例会山行1 《3月8日》 台高の山 明神平(杉村).....	9
・自主山行 《3月13日》 大峰の山 大天井ヶ岳(藤本).....	10
・女性部山行 《3月15日》 湖東の山 三上山(亀井).....	11
室内例会だより(2/25)/運営委員会だより(2/28).....	12

4 月 度 例 会 山 行 計 画

～花の季節に生駒山系を歩きましょう～

◆4月12日(日):公開山行◆信貴生駒《大原山》[L:勝尾 / 緊連:]

【集 合】近鉄生駒線 元山上口駅 8:30

※アクセス:近鉄王寺(8:14 発)=平群(8:23 着)

【コース】元山上口駅～(0:20)～生駒山口神社(1:00)～千光寺～(0:50)～鳴川峠～(0:30)

～大原山～(0:10)～ぼくらの広場～(0:10)～府民の森管理事務所～(0:45)

～枚岡公園分岐～(0:10)～枚岡梅林～(0:05)～枚岡駅 (14:30 着)

※降水確率 50%で中止

～東海自然歩道と女人高野室生寺を訪ねて～

◆4月19日(日):例会山行1◆宇陀《仏隆寺～室生寺》[L:都築 / 緊連:藤本]

【集 合】近鉄榛原駅 9:00 (高井バス停までタクシー利用)

【コース】榛原駅(9:00)=高井(9:15)～仏隆寺(10:00)～室生寺(12:00)～東海自然歩道(13:00)～室生口大野駅(16:00 頃着予定)

～鈴鹿の春の花めぐり、アカヤシオ・イワウチワ・・・～

◆4月26日(日):例会山行1◆鈴鹿《岩ヶ峰～釈迦ヶ岳》[L:藤本 / 緊連:]

【集 合】上牧町役場前駐車場 6:30 発

【コース】八風キャンプ場・栃谷橋駐車場 鷲380m [8:30 発予定] ～ (2:20)～岩ヶ峰

920m～(0:20)～コバ [昼食予定] ～ (0:30)～釈迦ヶ岳 1092m～(1:10)

～中峠～(0:20)～八風峠～(1:30)～栃谷橋駐車場(15:30 頃着予定)

※時間に余裕がある場合は三池岳経由とする場合があります:

[～八風峠～(0:10)～三池岳～(1h40)～栃谷橋駐車場(15:50 頃着予定)]

西大和山の会 カレンダー

4 月		5 月	
1	水	1	金
2	木	2	土
3	金	3	日
4	土	4	月
5	日	5	火
6	月	6	水
7	火	7	木
8	水	8	金
9	木	9	土
10	金	10	日
11	土	11	月
12	日	12	火
13	月	13	水
14	火	14	木
15	水	15	金
16	木	16	土
17	金	17	日
18	土	18	月
19	日	19	火
20	月	20	水
21	火	21	木
22	水	22	金
23	木	23	土
24	金	24	日
25	土	25	月
26	日	26	火
27	月	27	水
28	火	28	木
29	水	29	金
30	木	30	土
		31	日

2015年度夏山山行計画

(2015/03/22 現在)

～富士山はじめ日本の名峰を美しい稜線から～

◆7月17日(金)～19日(日)：◆南アルプス《鳳凰三山》

[L: 藤本・SL: 杉川・亀高 / 緊連:]

【集 合】先発：王寺駅南口 7月17日 10:00 (レンタカー)
後発：生駒 7月17日 21:00頃 (杉川車)

【コース】

《往路》先発：7月17日：王寺駅南口＝夜叉神峠登山口(16:30)〔旅館泊〕

後発：7月17日：生駒＝夜叉神峠登山口(翌3:00)〔テントもしくは車中仮眠〕

7月18日(土)：夜叉神峠登山口(6:30)～砂払岳～薬師岳小屋(15:00)〔小屋泊〕

【標準歩行タイム：6h40 / 休憩時間他 1h50 / 最大標高差：(主に登り) 1,310m】

7月19日(日)：薬師岳小屋(6:00)～薬師岳～観音岳～地藏岳～青木鉱泉(14:30)

【標準歩行タイム：6h40 / 休憩時間他 1h50 / 最大標高差：(主に下り) 1,750m】

青木鉱泉にて入浴

《復路》青木鉱泉(15:30)＝(タクシー)＝夜叉神峠登山口＝(レンタカー-杉川車)＝王寺(23:30)

～北アルプスの盟主、槍の穂先に登りましょう！！～

◆7月30日(木)夜発～8月3日(月)：◆北アルプス《表銀座》

[L: 藤井 / 緊連:]

【集 合】大阪駅 7月30日 22:10 (夜行バス出発時刻)

【コース】

7月30日(木)：大阪(22:10 発)＝<高速バス>＝

7月31日(金)：＝松本駅(6:49 着)/松本(7:15 発)＝<JR>＝穂高(7:46 着)/

穂高駅(8:00 発)＝<バス>＝中房温泉(8:55 着)//

中房温泉～(3:00)～合戦小屋～(1:00)～燕山荘～(0:30)～

燕岳～(0:25)～燕山荘(泊) 【歩行時間：5時間05分】

8月01日(土)：燕山荘～(1:50)～喜作レリーフ～(0:40)～大天荘～(0:10)～

大天井岳～(0:10)～大天荘～(0:30)～大天井ヒュッテ～(2:50)～

西岳ヒュッテ～(1:00)～水俣乗越～(2:00)～ヒュッテ大槍(泊)

【歩行時間：9時間10分】(※大天井をパスすれば1時間50分)

8月02日(日)：ヒュッテ大槍～(0:50)～槍ヶ岳山荘《槍ヶ岳往復1:00》～

(2:30)～天狗原分岐～(1:00)～天狗池～(1:30)～槍沢ロッジ(泊)

【歩行時間：6時間50分】

8月03日(月)：槍沢ロッジ～(1:20)～横尾～(1:10)～徳沢～(1:00)～明神平～

(1:00)～上高地 【歩行時間：4時間30分】

入浴・食事(上高地アルペンホテル 12:00～14:00)

上高地(14:20 発)＝<さわやか信州号>＝大阪(20:46)

◆8月23日(日)～26日(水)：◆北アルプス《白馬岳～唐松岳》

[L：島崎 / 緊連：]

【集 合】王寺 8月23日 12：00 (出発)

【コース】

8月23日：王寺 12:00 発～猿倉P場 19:00 頃着

8月24日：猿倉～白馬大雪渓～白馬岳～白馬山荘泊 【歩行時間：6時間弱】

8月25日：白馬山荘 7:00 発～唐松山荘 15:00 着 【歩行時間：約7時間】

8月26日：唐松山荘 7:00 発～ゴンドラ八方駅 10:30～猿倉～昼食～王寺 20:00
費用

レンタカー：ハイエースグランドキャビン10人乗り

4日間：88700÷7名=12,700

宿泊：白馬山荘・唐松山頂山荘@9,500×2=19,000

ガソリン代・高速料金含まず

2015年8月度例会山行計画

◆8月8日(土)～9日(日)：例会山行2◆四国《剣山》

[L：田中(悦) / 緊連：]

【集 合】上牧町役場前駐車場 8月8日 6：00

【コース】

8月8日 ラ・フォーレつるぎ山～(90)～塔丸～(70)～ラ・フォーレつるぎ山

8月9日 見ノ越登山口～(50)～にしじま～(65)～次郎笈～(55)～剣山～(50)～
一ノ森～(70)～刀掛～(10)～にしじま～(35)～見ノ越登山口

【歩行時間：5時間35分】

山行・行事等参加×毛

		例会	例会山行1	公開山行	例会山行1	例会山行1	夏山山行	夏山山行	夏山山行	例会山行1
入会順		3/22 定期総会 室内例会	3/29 福貴畑~ 高尾山	4/12 大原 山	4/19 仏隆寺 室生寺	4/26 岩ヶ峰 釈迦ヶ岳	7/17-19 鳳凰 三山	7/30-8/3 表銀 座	8/23-26 白馬岳 唐松岳	5/10 事故対応 講習会
1	(窪田)									
2	都築	○	×緊	×	○L	×	○			○
3	藤井	○	△	○	○	○		○L		×
4	(石田)	委任状								
5	多賀	委任状	×	×		×	○			
6	田中悦	委任状	×	○		○車				
7	島崎	○	○	○	×	○		○	○L	○
8	田中初	委任状	×	○		○				
9	村田	○	○	○	×					×
10	林	委任状	○					○		
11	辻	委任状	○			○車				
12	勝尾	○	○L	○L	○	○		○	○	×
13	藤本	○	○	×	×緊	○L	○L			○
14	杉村	○	○	△	△	△		△	○	×
15	高橋	○		○	○	×				×
16	玉越	○	×	×	×	×	○			×
17	的場	○	○	○	×	○		○		×
18	杉川	○	×	×	×	×	○SL			○L
19	阪口	○	×	△	×	○	○			×
20	橋本	○	○	△	○	×	○	○	○	○
21	今井	○	×	×	△	○	○		○	○
22	亀高	○	○	×	△	○車	○SL			×
23	松浪	○		○	○	×		△		○
24	亀井	○	○	○	×	×	△	○	○	○
25	船江	委任状					○			
26	野路	○	×	×	×	○	○		○	○
	合計		11+α	10+α	6+α	12+α	11+α	7+α	7	9

県連ハイキングリーダー学校（登山学校）修了生
自主山行

ハケ岳連峰：《硫黄岳》

【日 程】2月20日（金）夜発～22日（日）

【参加者】L中武（奈良労山）・藤本・杉川・今井・藤井（5名）

【コースタイム】〔21日〕快晴：夏沢唐沢分岐(7:11)～夏沢鉱泉(10:00/10:50)～オーレン小屋(11:50/12:17)～夏沢峠(12:53/13:12)～硫黄岳(14:28/14:54)～夏沢峠(15:32/16:07)～オーレン小屋(16:23/16:26)～夏沢鉱泉(16:57)

※22日（曇り後雨）は、予定していた天狗岳登山を中止。下山してピーナスライン方面でドライブ等を楽しんだ。

ハイキングリーダー学校 OB 会の春の槍ヶ岳を目指す「チーム Y2」とは別枠で、厳寒のハケ岳登山に声をかけていただいた。ハケ岳といえば3年前の同時期、同じ N 先生のもとで硫黄岳、赤岳に挑んだが、悪天と技量不足のため登頂することができなかった。3年前と比べて確実に体力は落ちてきているが、あの恐怖の赤岳は止



めて、硫黄岳、天狗岳ということなら、行けるかもしれない。こんなチャンスは二度とないかもしれない。メンバーの温かい励ましでチャレンジすることにした。

20日の夜22時30分に近鉄郡山駅前を出発する。諏訪湖を過ぎ、駐車地の夏沢唐沢分岐の少し手前の道が二股になったところで仮眠する。車から降りて見上げた夜空の、まさに降ってくるような星の多さに圧倒された。



夏沢唐沢分岐には4、5台駐車されていた。身支度を整えて雪の林道を歩きだす。夏沢鉱泉の宿泊者には夏沢鉱泉まで雪上車で送迎してくれるのだが、待っているのはスタートが遅くなってしまふ。すばらしい青空が広がり、木々が葉を落とした明るい林道、初めは快適だったが積雪が多くなってくると雪上車のわだちで路面がデコボコになっていて歩きづらい。気温が高く暑くなってきた。単調な道が延々と続きだんだん辛くなってきた。高

度差500メートルを3時間かかってようやく夏沢鉱泉に到着した。ここは完全予約制で50名しか宿泊できない。予約しようとしたときは満室だったがほんの三日ほ

ど前にキャンセルが出て宿泊できることになった。

鉱泉で温かいお茶をいただき余分な荷物を置いて出発する。夏沢峠までは樹林の中の穏やかな道を登っていく。オーレン小屋の手前で足が攀ってしまっただが十分休憩を取ってもらってなんとか歩けそうだ。



夏沢峠まで登ると景色が一変する。南に双耳峰の天狗岳、北にこれから向かう硫黄岳が光を浴びて神々しくせまってきた。ここでアイゼンを装着する。樹林を抜けると真っ白な雪の斜面が現れる。斜度があがってきつい気温が高く斜面は凍てついてはいない。西側から冷たい風が吹きあがってくる。息があがってきて一歩一歩ゆっくりしか進めない。やがて頂上から続く7つのケルンが見えてきて励まされる。ひとつひとつケルンをクリアしてついに硫黄岳の頂上に立てた！！

広い硫黄岳山頂に着くと5人が横一列になって前進して雪と氷に覆われた横岳から赤岳に続く荒々しい岩稜と対峙する。切り立った赤岳が圧倒的な迫力でせまってくる。次回は赤岳に登ろうと意欲を見せる人と、怖気づくものと・・・まさに360度の大展望、北や南や中央のアルプスから噴煙をあげた御嶽山、すべての山が見渡せる。

快晴で風も弱く（先生は春山のようなとおっしゃっていたが）こんなめったにない最高の条件で2,750メートル峰に立て、ただただ感動とそして感謝だった。

下りは快適にどんどん高度を下げていく。夏沢峠まで下ると風もなく、ゆっくりティータイムを楽しんだ。樹林帯を鉱泉まで下っていく途中に、何やら黒いずんぐりした生物がいる。逃げもせずこちらをじっとうかがっている。なんとカモシカだった（カモシカは翌日雪上車の中からも見た）。

下りは、登りの半分以下のタイムで到着。鉱泉で温かい食事とおいしいお酒をいただく。スタッフの方々の気配りが、とても行き届いていて人気のある理由の一つだと納得する（湯たんぽを全員に用意してくださったが暑くて必要なかった）。



翌朝は予報通り雲が多かった。見上げると山の上部はすっぽり雲に覆われている。展望もないし吹雪くかもしれないということで今日は下山に決定。雪上車で駐車地まで送っていただいた。

（藤井 益子）

自主山行（雪山トレーニング）

湖東の山：《伊吹山 1,377.5m》

【日 程】 3月7日（土）曇り後雨

【参加者】 L杉川・藤本・今井（3名）

【コースタイム】 上野登山口(9:26)～3合目(10:55/11:05)～6合目(11:45/55)～9合目(13:05/11)～伊吹山山頂(13:16/46)～9合目(13:49)～6合目(14:45)～5合目(15:07)～1合目(15:41/59)～上野登山口(16:21)



3年前の入会直後から、この時期の伊吹山も今年で3年目。雨予報の中、雪山訓練山行に雨覚悟での参加。家を出る時から時々小雨がパラついてはいたが、たいした降りにもならず山行に影響はなかった。

登山口を入りいつもの泥道を覚悟していたが今年は乾いていた。

1合目で小休止し、行動食、衣服調整等をして再出発。3合目でガスに覆われた山頂と6合目付近の先行者4人程を確認する。4合目辺りより腐った雪道になるが昨年よりは雪も多く締まった雪。時々足を捕られる。5合目辺りでSさんが靴ずれを訴え、6合目避難小屋にて手当。水分補給や行動食を摂り、稜線の風に備えてアウターを着る。アイゼン装着は各自の判断でとの事。

9合目からの斜度でクラストしているとアイゼン無しではと思案していると、丁度下山して来た若者にクラストして無い事を確認出来た。全員アイゼン無しで向かう。下から十数名のパーティが上って来るのが見えた為、先行して進む。10ミリのロープが張られている。何のロープと思いながら進む。と木にロープをセットしている男性二人。声を掛けてパステルツアーのガイドの方々で下りの為の補助ロープとの事。ツアーの来ない内にと山頂へ急ぐ。山頂はガスの中だが風は弱く、寒く感じ無かった。山頂貸切。日本武尊像前にて記念撮影。緊急避難小屋に入れる？との事で覗いて見たが祈祷場所だった。いつも通り小屋と小屋の間で簡単に食事を済ませた頃パステルツアー到着。それを機に下山。Sさんは当然のごとくスタンディング・グリセード&滑落停止しながら下って行く。40度越の斜度の前に一瞬アイゼン装着が頭を掠めたが今までの訓練と雪質を考えてアイゼン無しで下る。Fさんの「滑落停止の訓練していないのでアイゼン装着する」との声を聴きながらピッケルを頼りに1歩1歩と下っているとパステルツアーがロープを頼りに降り始め、下から好日山荘のツアーが上って来て一番の斜度の有る難所で停滞。殆どの方がストックのパステルツアー、片や全員ピッケルの好日山荘ツアーの人達、好日山荘ツアーの人々の下山の様子を見たかったと思う。難所を過ぎてからは目的の訓練開始。Sさんに教わりながら大体四頭筋が痛くなるまでスタンディング・グリセード&滑落停止を繰り返す。三人が各々に練習。上でアイゼン着けると言われてたFさんもアイゼン無しで下って来られ、スタンディング・グリセードを旨くこなしておられた。私にはまだまだ遠い道のりだがお二人のお蔭で今回も充実した山行が出来た。いつの日か厳冬期の伊吹山にチャレンジ出来る日を夢見て訓練に励みたいと思う。

(今井 雅代)

例会山行1

台高の山：《明神平》

【日 程】 3月8日（日）曇り、ガス後時々晴れ

【参加者】 L 林・SL 多賀・藤井・勝尾・橋本・今井・野路・船江・亀高・田中(悦)・杉村（11名）

【コースタイム】 大又林道駐車場(9:04)～ゲート(9:16)～明神滝(10:16)～明神平(11:15/45)～雪の明神平散策(12:04)～明神滝(12:40)～駐車場(13:45)



今にも雨が降りそうな天気をよそに大又駐車場へ、すでに車数台が止まっていました。雪のない長い林道を沢沿いに歩くこと30分、本格的な登山道となる。

登り始めから岩や少し荒れた道の歩き難い急登が続く、澄んだ綺麗な沢を3～4回渡渉をするが石の上は滑る様な気がしてへっぴり腰になり身体に力が入る。

その後30分位進む所から雪道となるが段々と凍結箇所が出て来てアイゼンを装着する。雪道の感触はサクサクと気持ちがいい。所どころで僅かな小休止をとりながら明神滝へ、まだまだこの先九十九折りの急登が続く。水場を通り明神平に出る直前に2、3本の貴重な霧氷の木が・・・美しく輝いていた。

明神平は風はなかったのですがガスで視回不良。その為、明神岳断念となりました。

明神平には東屋があり子供ずれの先客がありましたが、ここで昼食としました。無積雪ですと東屋はテーブルとイスがありますが影も形もなく雪の下にな

っていました。

食後、天理小屋付近を散策中ほんの一瞬ガスが流れ視界が開け、雪の綺麗な明神岳方面を見ることが出来ました。

下山は同じ道を通り無事駐車場につきました。

(杉村 好子)

自主山行

大峰の山：《岩屋峰～大天井ヶ岳》

【日 程】 3月13日（金）

【参加者】 L 藤本・SL 今井・藤井・橋本・野路（5名）

【コースタイム】 洞川龍泉寺(7:54)～かりがね橋東詰(8:06)～標高 1,030m 付近〔衣服調整〕(8:33/39)～大原山(8:44)～標高 1,140m 付近〔アイゼン装着〕(9:04/15)～南西尾根出合(9:44/57)～岩屋峰(10:20/28)～大天井ヶ岳〔昼食〕(11:46/12:37)～標高 1,400m 付近〔道間違えによる引返し〕(13:00/18)～五番関女人結界(13:51/55)～五番関トンネル西口〔アイゼン取外し〕(14:08/18)～毛又橋(14:49)～母公堂〔トイレ休憩〕(15:01/06)～洞川温泉バス停(15:35)

昨年の3月半ば、大峰の奥駈道を辿って素晴らしい霧氷の世界を体験した。その感動が忘れられず、今年はヴァリエーションルートを経て大天井ヶ岳へと向かった。

積雪期の平日とあって、ノートルコース、深雪なら極端に時間がかかるので、始発に乗って下市口到着後、洞川まではタクシー。出費は痛い及安全には代えられぬ。

奥駈修行ゆかりの龍泉寺境内から凍結した遊歩道を登り、かりがね橋を渡って尾根にとりつく。根雪はなく前日に降った新雪が地面を覆っている。大原山で集落へ下る遊歩道を右へ見送ると本格的登りが始まる。標高 1,100m を越えたあたり、本日最もきつい登りの手前でアイゼン装着。ピッケルを使っている I さんについては自身の判断に任せる。体重過多で膝の不調が続く私は念のため装着。厳しい登りながら、根雪がなく、積雪も多くはないので、皆問題なく登りきった。そこから先、岩屋峰を経て大天井ヶ岳の手前までは、登り下りの繰り返し。少し雪が深くなるが斜度は緩い。大日に従えた稲村ヶ岳、まだ雪深い山上ヶ岳の雄姿を眺めながら、真っ青な空の下快調に歩を進める。やがて岩場が出てくるといよいよ大天井への登り。根雪が現れ、雪面はクラスト状態、さすがの I さんもここでアイゼン装着、ただ、斜度は大したことはなくそれぞれのペースで無事山頂に着く。ちょうど1年ぶりでおとずれた大天井ヶ岳の頂は、クラストした北西斜面とはうってかわって、やわらかな新雪に輝いていた。まだ正午前、ここからは勝手知ったる奥駈道というわけで、安心してランチタイムとする。

約一時間の休憩後下山開始。ふわふわのヴァージンスノーを踏んで樹氷の森を下る。緊張が緩んだせいだろうか、途中間違っって南西の支尾根に入り込んでタイムロス。こんなにメジャーな登山道でも、雪をかぶるだけで道迷いを引き起こすことは肝に銘じておかねばなるまい。五番関の女人結界から最後の急坂を下ってトンネル西口、ここでアイゼンはずし、あとは林道を早歩きで洞川温泉まで。帰りは 15:55 発の「最終」バスに余裕で間に合った。

（藤本 武司）

例会山行2（女性部山行）

湖東の山：《三上山》

【日 程】 3月15日（日）曇り

【参加者】 L 村田・SL 島崎・都築・田中(悦)・田中(初)・勝尾・杉村・玉越・橋本・今井・亀高・亀井（12名）

【コースタイム】 野洲駅(9:10)～登山口(9:50)～三上山(11:25)～古代峠(12:22)～〔この間で昼食〕(12:25/52)～田中山(14:00)～旗振り山(14:13)～野洲駅(14:55)

JR 野洲駅より国道 8 号線を南下して、民家の横に登山口の表記有り。猪除けの柵を開けて表登山道に入ると、石段の直登が続く。シャシャンボの木等を眺めながら登ると、少し平坦な妙見堂跡に出た。今日の山は低山で楽勝と思いきやかなりの急登が続く。鎖の付いた岩場を登ると割石だ。巨大岩の割れ目を、リュックを手に持ち、やっとこさ全員無事通過。誰も支えなくて良かったね。



「岩石多く険しいが、山頂迄 200m」と表示有り。手摺りの付いた岩場を過ぎると、一枚岩の展望岩。眼下に近江平野、琵琶湖、東海道新幹線、比叡山、比良山の山並み望みながら、リーダー御持参のケーキを頂戴し、コーヒーとでお誕生日を祝い、暫しの休憩。少し登ると大岩にしめ縄をした磐座（いわくら）と、御神社奥社の祠がある山頂に着いた。



花緑公園の分岐を左折し、東光寺越に道を取り、石のトンネルの古代峠を通り、鎖づたいに急傾斜の花崗岩砂礫を下る。東屋で昼食を取り、北尾根縦走路をアップダウンしながら近江富士の秀峰を堪能し舗装道路を渡り田中山（カブト山、「かぶと」は「鏝」と書く）を目指す。田中山と旗振り山寄り添って並んでいる。たかが 300m の山。エニシダの群生を眺めながら登

っていくと、ピークと思いきや二セピーク何度も繰り返しながら・・・

随分遠いではないか！ 東の方に辻ダムを見ながら歩けど歩けどピークは来ず。辻ダムも奥に大きく、やっと険しい田中山に登頂。次の旗振り山(相場振り山)は案外近い。山頂は大岩であった。これより鉄塔を 2 つくぐって、墓地を通り、坂を下り、稲荷神社横を歩き、今日一日の無事とお礼を言いながら、旧中山道を足早に野洲駅に向かった。

次はお花の咲く頃伺いたいな。と思わせる変化に富んだ良い山行でした。

（亀井 稚代）

室内例会だより

【日 時】2015年2月25日(水) 19:30~21:00 事務所
【出席者】島崎、林、杉村、藤本、村田、多賀、田中悦、田中初、藤井、辻、玉越、
的場、杉川、阪口、橋本、今井、亀井、都築

1. 山行案内

- 3月 8日(日) 例会山行1 台高の山(明神平) L 林
- 3月15日(日) 女性部山行 湖東の山(三上山) L 村田
- 3月29日(日) 例会山行1 信貴・生駒の山(平群福貴畑~高尾山) L 勝尾

2. 山行報告

- 1月25日(日) 例会山行1 紀泉アルプス(俎石山) L 田中(悦) 13名
- 1月31日(土)~2月1日 県連登山学校終了山行(雪山テント泊トレーニング)
湖西北部の山(赤坂山) L 中武(奈良労山)、藤本、杉川、今井、他会1名、計5名
- 2月8日(日) 例会山行1 紀泉の山(岩湧山) L 多賀 14名
- 2月11日(水・祝) 自主訓練山行 比良の山(堂満岳第二ルンゼ左俣)
L 中武(奈良労山)、杉川、今井、他会1名、計4名
- 2月15日(日) 例会山行1 台高の山(三峰山) L 今井 12名

3. 連絡その他

- ・県連より報告
 - 女性委員会 山筋ゴーゴー体操基本講習会 2015年2月7日(土) 13:00~
大和郡山市 市民交流会館 (参加者) 全体27名 内西大和3名
 - 3月1日(日) 県連総会 (出席者) 島崎、藤本、杉川
 - 4月5日(日) 近畿ブロック搬出技術講習会
- ・2月28日(土) 運営委員会 13:30~(新・現役員参加)
- ・3月22日(日) 定期総会 13:00 室内例会 15:00 懇親会 17:00
- ・ガソリン代30円/Lにします。
- ・2015年度夏山行は、次回室内例会で募集。
- ・10月25日の登山バスは、県連交流山行と兼ねて実施する。L 藤本
(事務局: 都築 周作)

運営委員会だより

【日 時】 2015年2月28日（土）13：30～17：00 事務所

【出席者】 島崎、林、杉村、藤本、村田、辻、勝尾、橋本、都築

案件

1. 第33期活動報告について
 - 第33期「自然保護部」活動報告について
 - 第33期「教育部」活動報告について
 - 第33期「女性部」活動報告について
 - 第33期「会報部」活動報告について活動報告については、それぞれ若干の修正があった。
2. 2014年度山行実績について
3. 第34期活動方針（案）について
 - 第34期「自然保護部」活動方針（案）について
 - 第34期「教育部」活動方針（案）について
 - 第34期「女性部」活動方針（案）について
 - 第34期「会報部」活動方針（案）について活動方針案についても若干の修正があったので各自修正後に会長に報告
4. 2015年度行事予定表について
5. 自主山行について
 - 山行計画書が提出されたものについては、山行実績に載せる。
 - 山行計画書を提出（会長、事務局）したものについては、山行報告書も提出する。
6. ホームページについて（新年度より）
 - ① 訓練・教育山行報告のコーナーを別につくる。
 - ② トップページの「最近の山行」には、訓練・教育山行以外の山行を掲載する。
7. 装備費については、来期に4人用または6人用テントを購入するか検討する。
(事務局：都築 周作)

西大和つうしん

第394号(2015年4月号)

2015年3月22日発行

発行責任者 島崎 隆

編集責任者 藤本武司

奈良県勤労者山岳連盟 西大和山の会
<http://www.nishiyamatoyama.com/>